

図 1

名称	使用する薬剤	作用
化学療法	細胞障害性薬剤 (抗がん剤)	がん細胞の増殖を抑えたり死 減させる
分子標的治療薬	分子標的薬	がんの増殖、生存に関係する スイッチや信号を制御
ホルモン療法	ホルモンほか	特定のホルモンを調整してが ん細胞の増殖や生存を調整
免疫療法	免疫チェックポイント阻害剤	免疫機能（細胞を）を再活性 化させてがん細胞と制御する 免疫を調節